

令和6年5月15日

報道機関各位

自然保護課

ツキノワグマ出没注意報の発表について

このことについて、下記のとおり「ツキノワグマ出没注意報」を発表しますので、県民に対する注意喚起について特段の御配慮をお願いします。

記

1 期間

令和6年5月15日（水） ～ 令和6年11月30日（土）

2 区域

県内全域

3 理由

令和6年4月におけるツキノワグマ出没件数が、ツキノワグマ出没注意報等発表実施要領に定める「当該月のクマの目撃及び人身被害等の件数（以下「出没件数」という。）が例年より多いとき。」に該当するため。

※「例年より多いとき」とは、原則として当該1か月間のツキノワグマの出没件数が、その月の過去5年間の平均値の1.5倍以上になったときのこと。

4 注意喚起の内容（クマ被害の防止方法）

- クマの出没状況に気を配り、出没が確認されている場所には近づかない
- 山に入るときはなるべく複数で音を出しながら歩く
- クマを誘引する生ごみや野菜・果実の残渣を適切に処理する 等

報道機関用提供資料（連絡先）		
担当課	内線	環境エネルギー部 自然保護課自然環境グループ 総括主幹 辻 健一郎
	直通	6505 017-734-9257
報道監		環境エネルギー部 次長 山舘 清章

<参考>

1 ツキノワグマにおける目撃の推移

○出没件数（年次別） ※令和6年4月末時点

月	R 1	2	3	4	5	6
1		7			1	3
2	1	1		1		5
3	2	2		1		6
4	6	7	8	7	24	19
5	26	64	38	38	83	
6	78	80	105	21	140	
7	112	103	98		171	
8	76	108	110		193	
9	55	37	44		161	
10	68	15	21		236	
11	16	6	9		109	
12	3	3	3		15	
計	443	433	436	68	1133	33

○出没件数（管内別） ※令和6年4月末時点

地域	R 1	2	3	4	5	6
東青	31	53	50	23	57	3
中南	58	94	99	32	313	2
三八	44	67	71	106	153	2
西北	119	36	54	23	263	10
上北	54	56	31	37	147	5
下北	137	127	131	74	200	11
計	443	433	436	295	1133	33

2 令和6年の出没件数（令和6年4月30日現在 ※1月1日からの累計）

項目	R 6	R 5 同期	増減	(R 5 年間)
出没件数	33	25	+8	1,133
目撃	33	25	+8	898
食害	0	0	±0	225
人身被害	0	0	±0	10